

令和8年度



桂林小だより

令和8年6月26日

第4号

校長 加藤 慶一



水泳指導が始まる…その前に、
もくもくと 清掃する姿に感動！

今年も水泳指導の時季がやってきました。子どもたちは、それぞれの目標をもって、元気に学習に取り組んでいます。

六月のプール開きを前に、全校で清掃を行いました。一年生と二年生がプールサイドや通路の清掃、三年生と四年生が小プールの清掃、五年生と六年生が大プールの清掃をそれぞれ受け持ち、一時間目から六時間目まで代わるがわる一日かけて取り組みました。写真を見ていただけるとわかるとおり、プールには清掃にいっしょけんめいにはげむ子どもたちの姿がありました。プールサイドの草とりや汗を流す子どもたち、ブラシに力を込めて磨く子どもたち、何度もバケツに水を汲んで運ぶ子どもたちなど、とても気持ちのいい、清々しい働く姿がたくさん見られました。

全校のみんなで力を合わせてきれいにしたプールで、今年も水泳の授業が始まりました。ともに汗をかきやり遂げる、こうしたことも桂林小学校がめざしていることの一つです。学校の方針の中にある、「助け合い親しみ合う共同生活が営まれる場」というめざす学校像を、子どもたちが具体的に表現してくれています。

桂林小の子どもたちの素敵なところです。大事にしていきたいものです。

早朝からの臨時休業への対応や、子どもたちへの安全確保のための言葉かけなど、ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。今後も大雨や台風等が危惧される時季がしばらく続くと思われますが、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

水泳指導前に毎年の積み重ね 教職員 救急救命講習受講

水泳学習に向けた準備として、毎年恒例となっている教職員の「救急救命講習」を、六月三日（水）に実施しました。

今年も日田消防署から救急救命隊員の方を講師にお招きし、胸骨圧迫やAEDの操作について、実技を交えて指導していただきました。緊急時の対応の留意点から、水泳の指導・監督は、必ず複数人で行うことが大事であること等まで、詳しくご指導してくださいました。

毎年の講習ですので、くり返しの内容ではありませんが、子どもたちの命に関わることで、教職員全員で真剣に受講しました。

今年も、事故など決して起こさぬ気持ちを新たに、水泳の授業にあたっています。健康面や持ち物など、ご協力のほど、どうかよろしくお願いいたします。



交通安全教室の学びを 実生活にいかしましょう

少し前のことになりましたが、四月末に一年生が交通安全教室を受けました。交通安全協会から3名の指導員の方々が来校し、大変丁寧に指導してくださいました。「車が通るところを車道、人が歩くところを歩道と言います。」「歩道を歩くときは右側を歩くと、自分たちも運転手さんもお互いが見えます。」「見通しの悪い交差点では、決してとび出さず、慎重に左右の安全を確認することが大事です。」「横断歩道で右・左・右と再度右を確認するのは、すぐ目の前を右からやって来る車をもう一度確認するためだよ。」「などなど、交通安全のために大切なことを詳しく教えてくださいました。

この学びを、実生活で必ずいかしてほしいです。危険を回避して、自ら身を守る人になってほしいです。



筆箱の中身チェック

桂林小学校では、定期的に全校児童で筆箱の中身チェックを行っています。写真は、第一回目の様子です。今年度初めてということで、全校集会にて行いました。

学習にふさわしい、使いやすい道具を揃えることで授業中の理解をよりスムーズにすることや、手遊びにつながるものを無くし活動に集中できる環境を整えることを目的として取り組んでいます。例えば、絵柄のないシンプルな定規を使うことで、図形の長さや角度を正確に測ることができます。

四月当初には、ご家庭にもお知らせし、協力をお願いしているところですが、今後も引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

